

多様なかび毒産生菌の検出

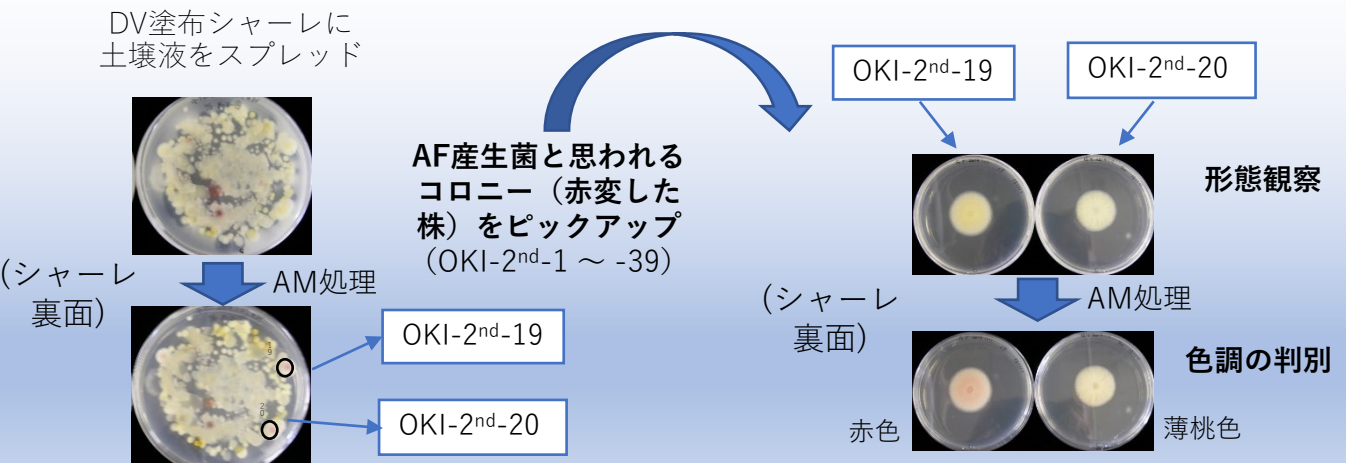
－DV-AM法とシングルコロニーAM法－

成果の特徴

- ・圃場土壌には、種々の微生物とともに様々なかびが生息しています。
- ・アンモニア (AM) 処理でアフラトキシン (AF) 産生菌のコロニーは赤変します。
- ・土壌から、簡便に、多様なAF産生菌を検出する手法を提示します。

①ジクロールボス-アンモニア(DV-AM)法

②シングルコロニーAM法



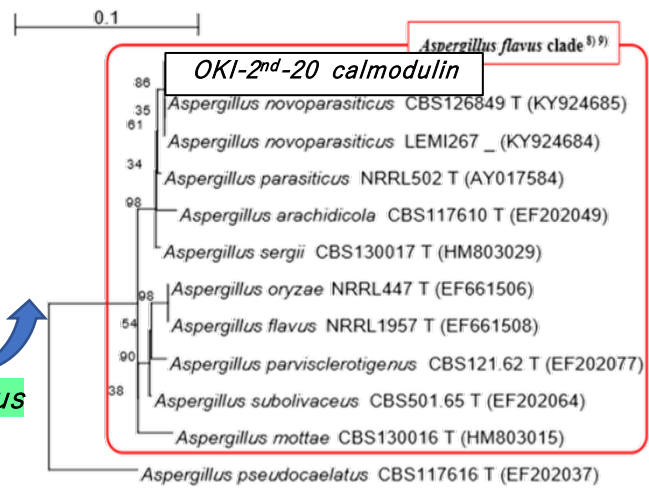
③コロニーの判別と菌種の同定

判別方法	形態	非 <i>Aspergillus</i>	<i>Aspergillus</i>	
	色調	—	赤色	薄桃色
コロニー数		9	23	1

6株（コロニー）は生育せず

Aspergillus nomius cladeの*A. pseudonomius*

Aspergillus flavus clade



成果の活用 DV-AM法とシングルコロニーAM法の組合せにより、土壌中の多様なAF産生菌を検出できます。

参考

Kushiro M, Hatabayashi H, Nakagawa H, Yabe K (2020) *JSM Mycotoxins* 70, 51-56
 ※科研費基盤B (JP16H05785)、農水省「安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業」JP J008617. 18072043の成果です。

